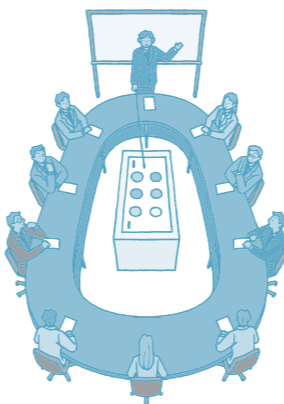


基本計画見直しのポイント

後期基本計画の見直しにあたり、町民意見調査や町民意見聴取(団体ヒアリング)、庁内各課

ヒアリングを行い、前期基本計画の施策体系に沿って、前期基本計画に基づく取り組み内容やその成果について点検・評価を行うとともに、目標・施策体系の見直しの主なポイントを整理し、計画を策定しました。



特集
~自然と産業が調和する 創造のまち 寄居~
第5次寄居町総合振興計画基本構想
後期基本計画によるまちづくりがスタート!



問い合わせ/企画課 (☎581・2121内線362)へ。

後期基本計画策定の趣旨

町では、平成19年度を初年度として「第5次寄居町総合振興計画基本構想・前期基本計画」を策定し、概ね10年後の将来像『自然と産業が調和する 創造のまち 寄居』の実現に向けて、魅力・安心・快適・活力・協働の5つの分野の基本目標のもと、施策・事業を体系的に展開してきました。

後期基本計画の策定にあたり、基本構想の計画期間(10年間)のうち、前期5年が経過した中間時点において、成果指標(目標値)の達成状況や施策・事業の実施状況と効果、町民や活動団体による評価によって総合的に前期基本計画の点検を行いました。そのうえで、後期5年において残された課題に着実に取り組めるよう、目標や町民・行政が担うべき役割、成果指標、施策・事業の体系、事業計画等の一つひとつ見直しました。

本計画は、この点検・評価、見直し検討の結果をふまえて、後期5年の間にさらに効果的な施策・事業を展開し、基本構想実現に向けた総仕上げをしていくための「第5次寄居町総合振興計画・後期基本計画」として策定したものです。

計画期間と位置付け

本計画は、町民と町が同じ目標を持ち、力を合わせてまちづくりに取り組むことのできる計画として、また、今後、計画に基づき「どれだけみんなが力を合わせる事ができたか」その結果、どのような成果をあげる事ができたか」を振り返り、適切にまちづくりの軌道修正が行えるよう留意しました。

基本構想

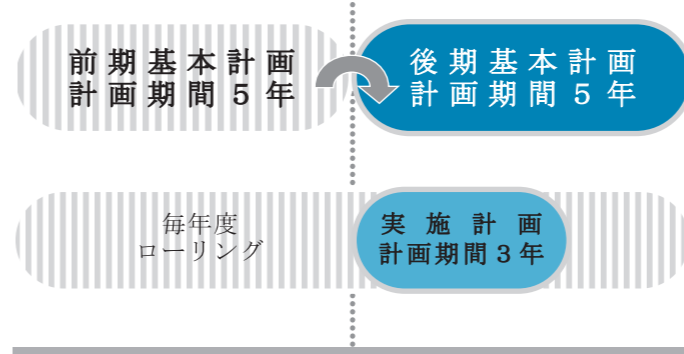


基本計画

目標を定めるとともに、その目標を達成するための方針を定めています。

実施計画

基本計画に掲げた方針に沿って、まちづくりの目標を実現するための具体的な取り組みの内容を示したもので、平成24年度から平成28年度までの5年間の施策・事業を効果的に進めるための基本計画として定めています。



5つの基本目標

本計画は、平成19年3月に定めた「第5次寄居町総合振興計画・基本構想」を前提としています。基本構想は次のとおり、町の将来像と基本理念のもと、「魅力」「安心」「快適」「活力」「協働」の5つの基本目標を定めています。

豊かな自然と歴史の中、
「ここらときめくまち」**「魅力」**

豊かな自然と歴史を活かして、町民からも、町外の人からも「住んでよし」「訪れてよし」と評価される魅力にあふれた町に育てていきます。

安らぎとあたたかな
ふれあいを育むまち**「安心」**

誰もが不安や障壁を感じることなく、自分らしく暮らしていけるよう、地域でお互いに見守り、支え合う体制をつくることにも、各種サービス情報をわかりやすく提供します。

また、そうしたあたたかな地域社会の中で、子どもが健やかにたくましく成長できるように、学校と家庭、地域の連携を強めます。

心地よい生活が
実感できるまち**「快適」**

交通体系の充実と生活基盤の整備を進めて、快適で利便性の高い町の骨格を形成します。さらに、生涯学習活動、防災防犯活動、環境保全活動に取り組み、安全で心地よく暮らせる環境をつくりまします。

活発な交流の中、はつらつと
チャレンジするまち**「活力」**

彩の国資源循環工場と世界をリードする先端技術を有する企業の立地を活かしながら、人とひと、知恵と技術の活発な交流の中から、多彩な発想やアイデア、連携が生まれる環境をつくりまします。

明日を見つめ、互いに
力をあわせるまち**「協働」**

みんなの力をまちづくりに十分に活かし、町民と町がともに目指す将来像を着実に達成していけるよう「協働」と「効果的・効率的な行政運営」の仕組みを確立していきます。

なお、計画全文につきましては、町公式ホームページに掲載しています。